

クマ大量出没とドングリ

金井 理

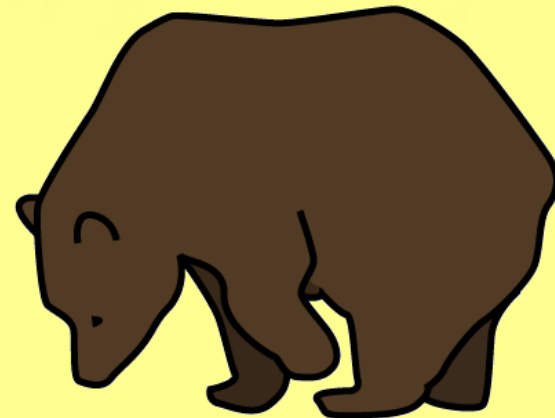
渡辺 洋輝

野村 理恵



目次

1. 新聞記事
2. 現狀分析
3. 問題提起
4. 政策提言



新聞記事



岐阜県でドングリ大凶作、全域に今秋「クマ大量出没」注意呼び掛け

岐阜県自然環境保全課（TEL 058-272-8231）が現在、今年のドングリ大凶作により「ツキノワグマが人間の生活圏に大量出没する可能性が極めて高い」として県内全域に注意と警戒を呼び掛けている。

岐阜県内のほぼ全域に生息するツキノワグマ（以下、クマ）は、ブナ・ミズナラ・コナラのドングリ類を主要なエサとしており、9月～10月にかけて野山で冬眠前の捕食を活発的に行う。特に子グマを連れ添った親グマは攻撃性が強く、出会った場合は被害に遭う危険度も高い。

同課では今年8月21～27日に県内5地域、計26地点で今年のドングリの着果率状況を目視調査した所、飛騨地方では5段階評価でブナとミズナラがゼロの大凶作、コナラも0.3%と、全域で大凶作と言っているクマのエサ不足を確認。人里へのクマ大量出没に注意を呼び掛ける判断を下した。

県のドングリ調査は2008年から、クマ出没との因果関係を調べるために行ってきたもので、クマの大量出没が起きた2010年もドングリが凶作だったという。県担当者によると、調査前の2006年にもドングリ不足が原因と見られるクマ大量出没があり、これまでのケースからほぼ4年周期で起こっているとしている。

県内全市町村のクマ目撃情報を地図上に記したウェブサイト「岐阜県クママップ」によると、今年4月～8月の目撃データは前年比135%（昨年＝292件、今年＝395件）と著しく増加。9月に至っては8日現在で34件と、すでに昨年同月分の32件を上回るペースで発生している。

（後略）

ドングリ不作でクマ大量出沒 県が警戒呼びかけ

人里に下りたクマが人を襲う事故が今年は急増している。県は二十六日、山の中で餌となるドングリ類が不作になるとの予測を公表しており、秋以降も人里にクマが出没する可能性が高いとみて警戒を呼び掛けている。

県によると、四～八月末のクマの目撃件数は千八件で、前年同期と比べて百五十二件増えた。人が襲われるケースは本月二十五日時点で十一件と過去最多に迫る勢いだ。

クマが人里に現れるのは、山林での餌不足が主な原因と考えられている。県の担当者は、「今夏の天候不順による日照不足で木の実が育たなかった影響が大きい」と分析する。

クマの出没が収まる気配はない。今年のドングリの豊凶調査によると、ナラ類は不作～並作、ブナは凶作、クリは不作（一部並作）と予測する。今年、特に目立つのは同じ地域内で豊作と不作のばらつきが大きい点だ。このためクマが餌を求めて活発に移動し、普段は生息しない針葉樹林の山でも遭遇する危険があるという。

通常、クマの目撃は餌の少ない八月にピークを迎えるが、冬眠を前に餌を探すクマが今後も人間と遭遇する可能性が高いという。

環境保全研究所でクマの生態を調べている岸元良輔さん（61）によると、例年は日没から早朝にかけて遭遇するケースが多いが、今年は日中の目撃が相次いでいるという。「もしクマと遭遇したら、目を離さずゆっくりとその場を離れることが大切だ」と話した。

記事要約

- 人里に下りた熊が人を襲う事故が急増、過去最多に迫る勢い。
- 熊が人里に下りる主な原因は主要な餌であるドングリ類が大凶作であったため。
- 今後も冬眠前に餌を求める熊と遭遇する可能性がある。

現状分析

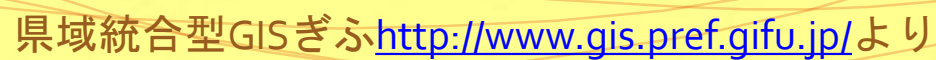


ツキノワグマの生態

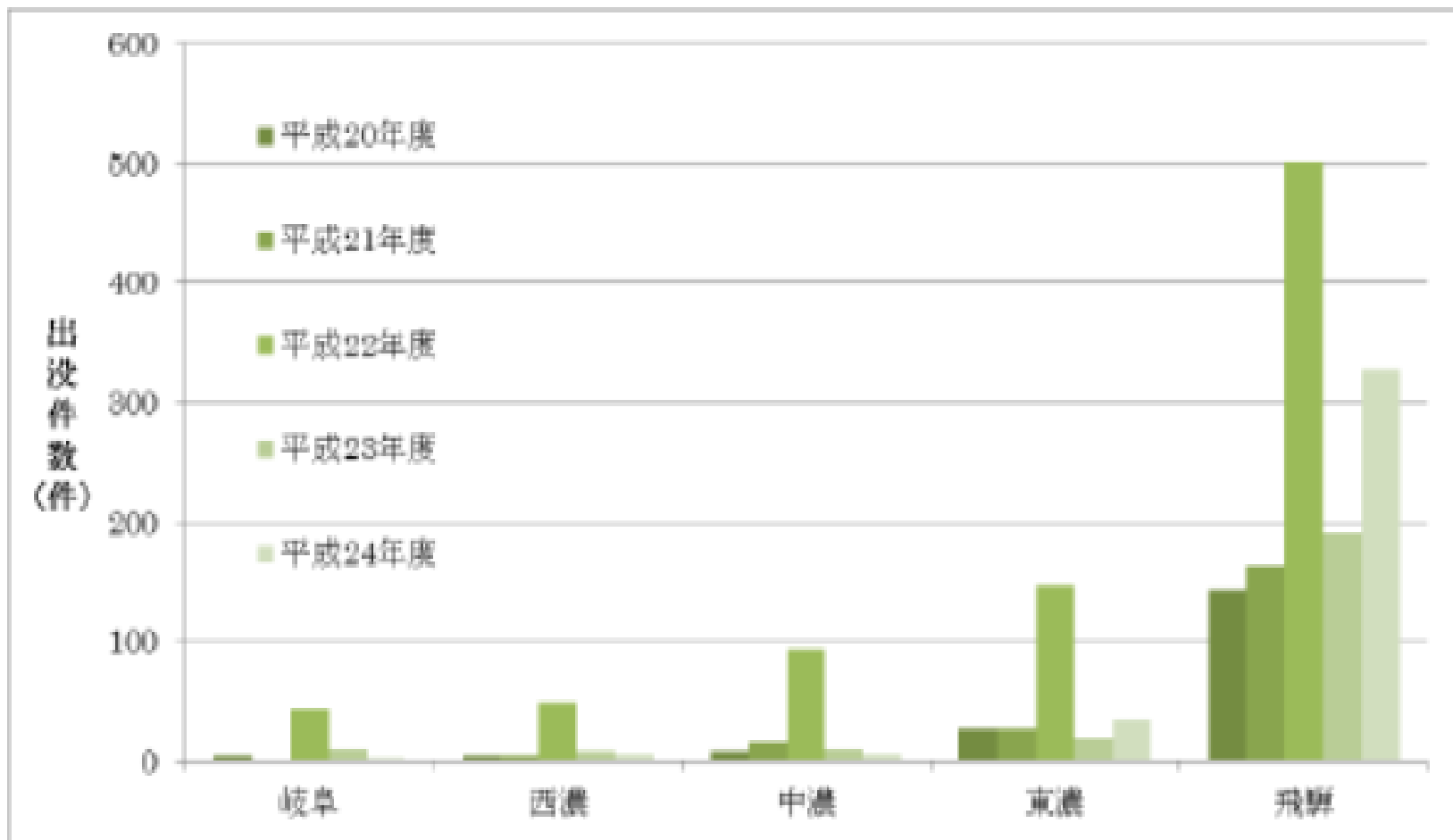


<http://ja.wikipedia.org/wiki/ツキノワグマ>より

- 哺乳綱ネコ目クマ科クマ属。
- 体長120-180センチメートル。
- 体重オス50-150キログラム、メス40-90キログラム。
- 胸部に三日月形やアルファベットの「V」字状の白い斑紋。
- 森林に生息し、夜行性だが、果実がある時期は昼間に活動することもある。
- 本州の45%の地域に生息。
- 食性は植物食傾向の強い雑食。果実、芽、昆虫、動物の死骸なども食べる。
- 冬眠前の時期は堅果類（どんぐり類）を多く食す。



岐阜県の地域別熊目撃数



岐阜県公式HP「岐阜県特定鳥獣保護管理計画（ツキノワグマ）第2期（案）」より

ドングリについて

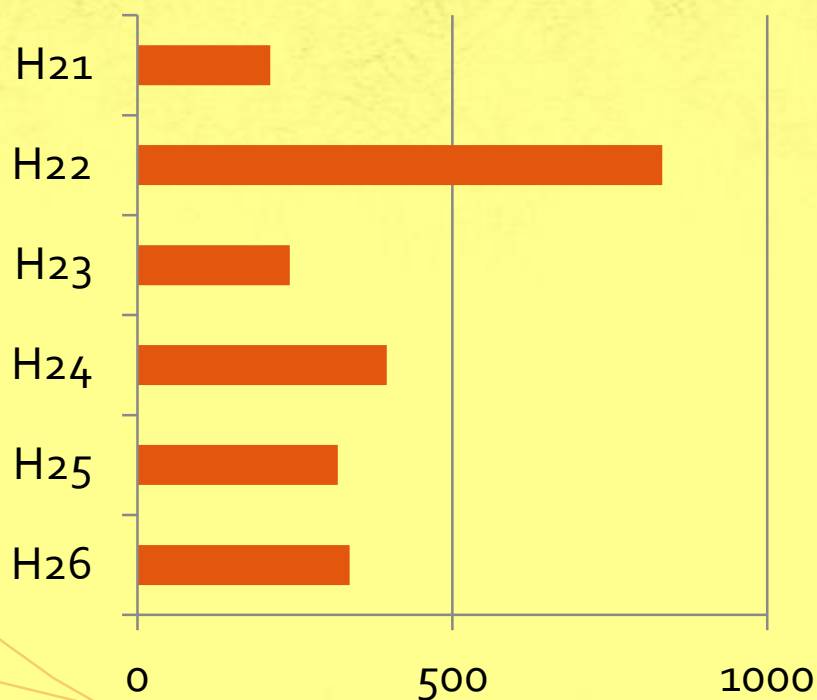


- ブナ科、特にカシ・ナラ・カシワなどコナラ属樹木の果実の総称。
- 個々の果実が大きく、生産量も多いことから、特に哺乳類にとって、秋の重要な食料であり、ドングリの出来不出来が、森に棲む野生動物の秋から冬の生存に大きな影響をもたらす。
- 乾燥に弱く、ただ落ちただけのものは乾燥によって速やかに発芽能力を失うことが多い。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/ドングリより>

岐阜県におけるツキノワグマの 出没件数とどんぐり豊凶の関係

ツキノワグマの出没件数の推移



年度別どんぐり豊凶判定結果

	ブナ	ミズナラ	コナラ
H21	並	並	並
H22	凶	凶	凶
H23	豊	並	並
H24	大凶	並	並
H25	並	並	凶
H25	大凶	凶	凶

岐阜県公式HPのデータより作成

ドングリ凶作の要因

◆ 栄養状態

種子の生産により樹体内の養分を消費するので、その回復を待つため2～3年周期で豊作や凶作を繰り返している。

◆ 気象状況

前年の花芽の分化時期に高温や乾燥の環境がないと開花量が少なくなる。

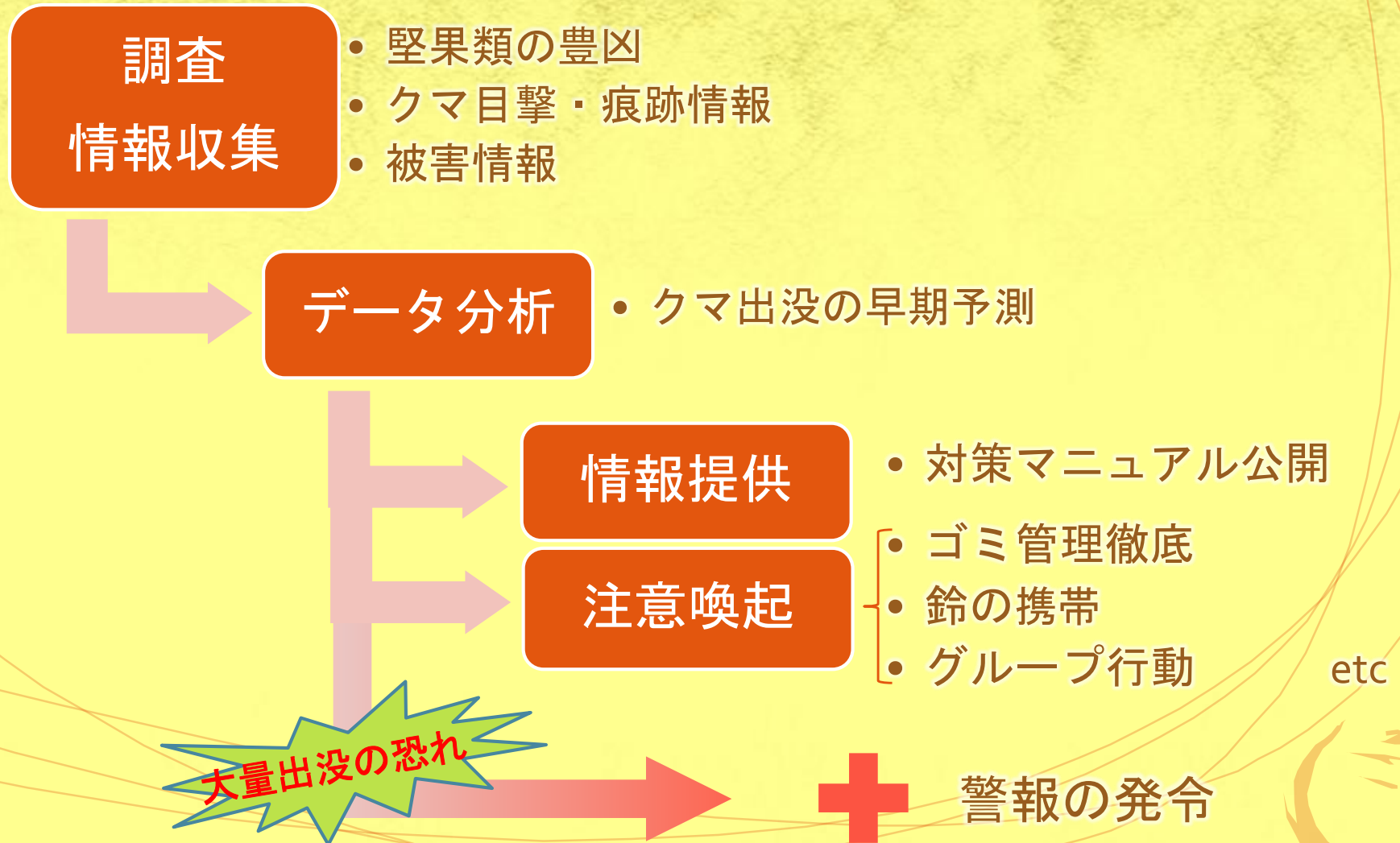
また、コナラなどは風によって花粉が運ばれ受粉する風媒花なので、花が咲く時期に雨が多い年は、種子の結実量はあまり多くならない。

県・自治体による現状の対策

- ①人身被害を未然に防ぐための対策
- ②人身被害が発生してしまった場合の対策
- ③その他の対策



①人身被害を未然に防ぐための対策



②人身被害が発生してしまった場合の対策

クマの捕獲

- 檻や銃器での捕獲→移動放獣

大量出没の恐れ

捕殺処分も検討

パトロール

- ゴミの管理
- クマの存在の確認 etc

住民への警報発令

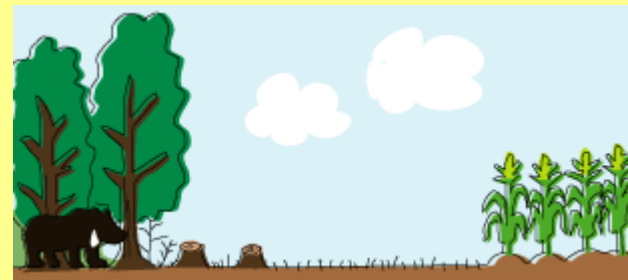
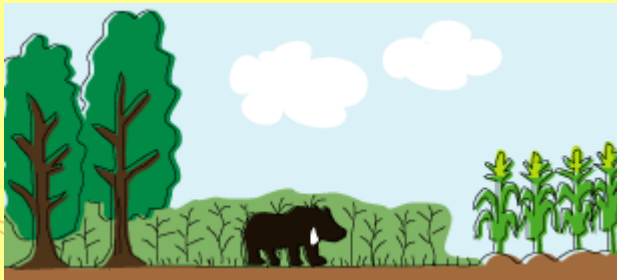
③その他の対策

電気柵

- ・ 設置費用
- ・ 畑や養蜂場などの特定の場所向き

緩衝帯

- ・ 効果がまだ正確には実証されておらず



信州ツキノワグマ研究会HP より引用

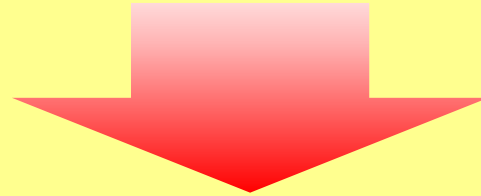
問題提起



クマ大量出没

- ✓ 今年に限ったことではなく周期的に発生
- ✓ 捕殺によるクマ個体数減少の危険性も...

現状実施されている対策は
クマ出没を想定した上での対策



ドングリ凶作 ⇒ クマ大量出没

という根本的な問題の解決ができていない！

政策提言

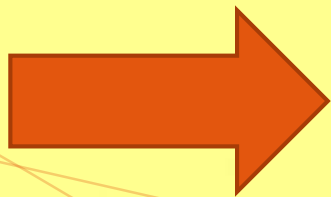


どんぐり銀行の実施

どんぐり銀行とは？

どんぐりを産出する樹木を増やす目的で、銀行の仕組みを模して、利用者がどんぐりを集めて、翌年苗木として受け取り植えるという緑化活動。

<http://www.pref.kagawa.jp/midoriseibi/donguri/bank/index.htm>



この仕組みを熊の餌である
どんぐりの調達手段として
利用する！

どんぐり銀行の仕組みに関して

従来のどんぐり銀行：緑化を目的としたもの



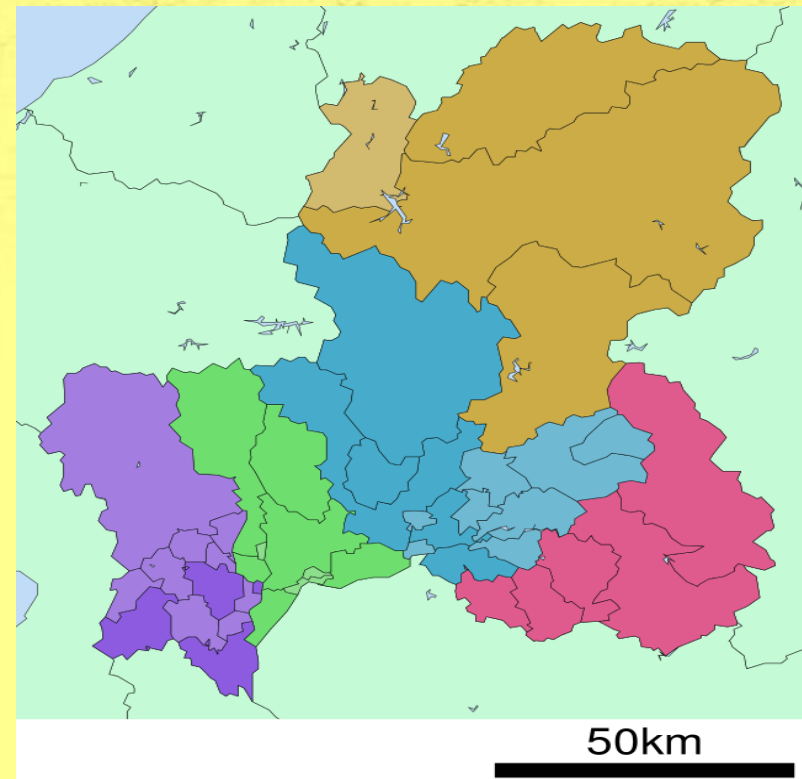
今回は集めたどんぐりを熊の餌にするのが目的。
⇒利用者には苗木ではなくそれに変わる景品を
預けたどんぐりの数に応じて与えることにする！

どんぐり銀行の仕組みに関して



実施自治体の決定

今回は岐阜県白川村での実施を考える。



白川村役場 : <http://shirakawa-go.org/>

実施自治体の決定

白川村に決定した理由

理由①：白川村はクマ出没件数が最も多い飛騨地域に属していること。実際に白川村内の幹線道路や住宅地周辺でもクマの目撃情報が多数寄せられている

理由②：白川村には世界遺産に登録された白川郷・五箇山の合掌造り集落があり、観光地として有名。そのため多くの観光客が白川村に訪れる。観光客の多くはクマ対策の心得がないため、対策の必要がある。

白川村役場：<http://shirakawa-go.org/>

自治体の決定



左図のような白川郷を一
望できる展望台周辺にも
クマは目撃されている

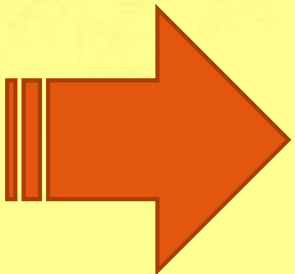


観光客の安全のため
にも対策が必要！

<http://hatabear.gooside.com/sirakawa.html>

政策の効果

➤ どんぐり銀行実施による世界遺産のPR

+  **相乗効果が見込める！**

➤ 世界遺産を利用してどんぐり銀行を広めていく
(例：ドングリ銀行で世界遺産に関係した
景品を使用。)

政策のまとめ

- どんぐり銀行の仕組みを利用して、熊のえさとなるどんぐりを集める。
- 熊の出没数も多く、世界遺産など多くの観光地がある岐阜県白川村でのどんぐり銀行の実施。

参考文献

飛騨経済新聞

<http://hida.keizai.biz/phone/headline.php?id=716>

中日新聞

<http://www.chunichi.co.jp/article/nagano/20140927/CK2014092702000017.html>

岐阜県公式HP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/>

公益財団法人岐阜県建設研究センター 県域統合型GISぎふ

<http://www.gis.pref.gifu.jp/>

ドングリの豊凶-コナラ種子生産について-

<http://www.forest.rd.pref.gifu.lg.jp/rd/ikurin/9902gr.html>

WWFジャパンHP

<http://www.wwf.or.jp/activities/2012/01/1038917.html>

富山₂₉ツキノワグマ対策マニュアル

www.pref.toyama.jp/cms_pfile/00011612/00497002.pdf

信州ツキノワグマ研究会

www.geocities.jp/shinshukumaken/

白川村役場

<http://shirakawa-go.org>

どんぐり銀行ーベネリック

http://www.benelic.com/company/donguri_bank.html

